http://www.waseda-honjo.jp/

早稲田大学本庄高等学院

共学校

Address 〒367-0032 本庄市栗崎239-3
生徒数 高1 356名 高2 357名 高3 325名（2015年5月1日現在）
TEL 0495-21-2400
FAX 0495-24-4065
学期制 3学期制
土曜登校 6日制

創立30周年を迎えた早稲田大学の附属校

4つの教育方針

1982年（昭和57年）、早稲田大学の創立100周年を記念して設立された早稲大学本庄高等学院は、2007年（平成19年）に男女共学となり、2012年に創立30周年を迎えました。

そんな早稲田大学本庄高等学院は以下の4つの教育方針を掲げ自由と創造に満ちた教育を行っています。

①断片的な知識の集積ではない、総合的な理解力、個性的な判断力を涵養（かんよう）する。
②地域とのさまざまなレベルでの交流を通じて、人間・社会・自然に対するみずみずしい感性を育成する。
③知識と実行力（気力と体力）との融合を期する。
④「自ら学び、自ら問う」ことを学習姿勢の基本とする。

SGHと卒業論文

2015年度（平成27年度）から文部科学省によってスーパーグローバルハイスクール（SGH）に指定されました。急速なグローバル化が進むなか、深い教養やコミュニケーション能力、問題解決力等の素養を身につけ、国際舞台で活躍できる人材の育成を行います。

また、高校としては珍しく卒業論文を全員が提出します。卒業論文は、生徒が自分でテーマを決め、そのテーマについて調査・文献収集し、原稿用紙50枚以上の論文にまとめます。高校3年間の学習のまとめとして位置づけられ、卒業論文の執筆を通して、問題意識を持ち、そしてそれを解決する方法を探り、客観的で説得力を持った文章を書く力などを養います。

早稲田大の附属校であるため、進学条件を満たした生徒は全員早稲田大の各学部に進学します。そして、志望する学部によって、2年次からは文・理に分かれたカリキュラムが組まれ、3年次には選択科目を大幅に取り入れています。

安田理のここがポイント！

緑豊かなキャンパスで伸びのび過ごす3年間

早稲田大学本庄高等学院は30周年を迎えた2012年、校舎と生徒寮が新しくなりました。緑豊かな自然に囲まれた新校舎で、大学受験を気にせず伸びのびとした高校生活を送ることができるため、学力をつけつつさまざまなことに思いきって挑戦できるのがなによりの魅力です。

推薦入試のポイント

α選抜（自己推薦入学試験）を不合格となった人でも、一般入学試験に出願することが可能です。
Ｉ選抜（帰国生自己推薦入学試験）を不合格となった人でも、帰国生入学試験に出願することが可能です。